



薫っ子だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



令和7年6月6日

学校便り No.11

文責：校長 新田直子

安全で楽しいプール学習にするために 「プール開き・教職員対象救命救急法講習会」



6月2日(月)、テレビ放送による全校集会の中で、プール開きの式を行いました。校長からは、プール学習のために用務員さんを中心にたくさんの先生方がきれいに清掃してくださったこと、その感謝の気持ちをもって学習に臨んでほしいこと、これからお話があるプール学習の決まりはみんなの命を守るための大切な約束であること、しっかり守って安全で楽しいプール学習にしてほしいことを伝えました。その後、安全なプール学習にするための約束「か・ぶ・と・む・し」の話が体育主任からありました。会の進行は、体育委員会や運営委員会のみなさんが協力し合って務めてくれました。



プール開きの式の後、放課後の時間に教職員対象の救命救急法講習会を行いました。郡山消防署員の方を講師にお迎えし、プール学習における水難事故の絶無を期すとともに、教職員の救命救急に関する知識とスキルの向上を図る目的で毎年この時期に実施しています。安全で楽しい水泳学習を実施するために、私たち教職員も実技をとおして学びを深めることができました。



実際のプール学習は、業者によるプール水濾過機の点検が終了し水温等の条件が整ってからとなります。保護者の皆様によるプール学習ボランティアへのご協力にも心より感謝申し上げます。学校でも安全に万全を期してまいります。保護者の皆様におかれましてもプール学習のある日は特にお子さんの健康観察をよろしくお願いいたします。



租税教室(6年)



郡山市法人会から講師の先生方をお迎えして6年生が租税教室を行いました。6年生は社会科の学習で政治の仕組みとわたしたちの暮らしについて学習を終えたところです。その中の税金の役割や使い道などについて、ゲストティーチャーの方々から詳しくお話を聞くことができました。班に分かれて代表が議長となり、税金を使って学校をよりよくするための話し合いも行いました。最後には1億円のレプリカを持たせてもらい、その重さを体感して笑顔いっぱいの子どもたちでした。貴重な機会をいただき、学びを深めることができました。

